

【プレスリリース】

報道関係者各位



2014年8月11日

株式会社 ビィ・フォワード

本社：東京

～輸出好調タンザニアの国際商業祭にブース出展～

対前年同月比 69 ヶ月連続更新！！

7月の輸出販売台数が 同月最高の12,875台を記録！

中古車輸出販売世界一を目指す(株)ビィ・フォワード(本社：東京都調布市 代表取締役：山川博功)の7月の輸出販売台数見込みが対前年同月比56.0%増の12,875台(前年同月実績8,253台)となり、過去最高の台数を記録し対前年同月比を69ヶ月連続で更新する見通しとなりました。

当社は、2014年7月の輸出販売台数の見込みが前年同月比56.0%増の12,875台(前年同月実績8,253台)となり、これまで12,000台としていた販売見込みを上方修正し、7月単月の実績の過去最高を記録する見通しとなりました。また、対前年同月比を69ヶ月連続で更新する見通しです。

単月の売上高見込みは、前年同月比67.1%増の39億3,609万円(前年同月実績23億5,519万円)となる見通しです。

タンザニアの商業祭にブース出展

2014年7月4日～7月8日にかけて、第38回ダルエスサラーム国際商業祭「サバサバ」が開催され、そのジャパンパビリオンにブースを出展いたしました。当商業祭は例年約22万人の来場者があるタンザニア最大の商業祭で、今年度はジャパンパビリオンに日本企業23社(前年度は15社)が出店しました。



4日～7日の4日間でジャパンプースには約7万6,000人が訪れ、弊社のブースにタンザニアのキクウェテ大統領と、タンザニアを訪問中の秋篠宮同妃両殿下が訪れる一幕もありました。キクウェテ大統領には、弊社のスワヒリ語が話せる日本人スタッフがアテンドを行い、弊社の



目指すジャパंकオリティの製品とサービスの隅々までの浸透を現地の言葉で伝え、大統領からは、今後のさらなる両国の商業発展に期待する旨のメッセージをいただきました。

弊社におけるタンザニアへの輸出台数は、2012年度の6,316台から2013年度は103.4%増の12,853台と高い伸び率を維持しており、タンザニアの現地オフィスを通じ、販売サポート、修理などのアフターケアサービス、内陸地への納車サービスのシティーデリバリーサービスを拡充し、今年度中に年間20,000万台の輸出を目指します。

青年海外協力隊の帰国隊員を積極採用

今回、サバサバにてタンザニアのキクウェテ大統領のアテンドを務めた弊社社員は、過去にタンザニアで2年間のJICAボランティア活動を行ってまいりました。そのような経験を持つ方を今年度中（2015年6月まで）に、新卒・中途問わず10名程度の採用を計画しております。詳しくは下記JICAの採用ページなどをご覧ください。

JICA採用ページ：<http://supporter.jica.go.jp/company/beforward/>

8月の販売見込み

2014年8月の販売台数見込みは、主要輸出先のアフリカ各国の販売が好調を維持しており、対前年同月比56.8%増の11,000台（前年実績7,012台）を見込みます。

■株式会社ビィ・フォワード

代表取締役 山川 博功



設 立 2004年3月10日（平成16年）

所 在 地 〒182-0024 東京都調布市布田4-6-1 調布丸善ビル8階

電 話 042-440-3445

F A X 042-440-3450

従 業 員 日本 151名 海外 450名（2014年6月現在）

資 本 金 1,000万円

売 上 高 356億円（2014年6月期）

主な事業内容 中古自動車の販売及び輸出入

自動車用部品の販売及び輸出入

その他

U R L <http://www.beforward.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/pages/Be-Forward/180050085358616>（海外版）

<https://www.facebook.com/beforward.jp>（国内版）

【取材・本件に関する問い合わせ】（土日を除く10：00～19：00）

株式会社ビィ・フォワード マーケティングオフィス TEL:042-440-3445 mail:ryutaro.tan@beforward.jp

担当：丹 龍太郎（たん りゅうたろう）